

Ⅲ 健康増進と福祉の充実

健康づくり推進事業（予算額：約967万円）

生活習慣病を予防するために、市民の健康づくりを進める事業を行っています。[みんなで生き生きと健やかに暮らしたい]をめざして「健康寿命の延伸」を目標にした「健康増進計画」～ヘルシーおきなわシティ21～をもとに取り組んでいます。

多くの市民へ健康づくりの大切さを伝える講演会、メールを活用し気軽に生活習慣の改善にチャレンジする「3cm 3kg減らそうチャレンジ活動」、運動や調理の実践活動を行う各種教室などがあります。

また、健康づくりキャラクター「おきはくん」も健康づくりのお手伝いをしています。



Ⅲ 健康増進と福祉の充実

食育推進事業（予算額：約413万円）

「食」と「健康」の大切さを考え、子どもから高齢者まで「生涯を通して生き生きとした健やかで心豊かな生活」を目指した「第2次沖縄市食育推進計画」をもとに食育に取り組んでいます。学校や農林水産業、保健の分野が一緒になって、クッキング体験や農林漁業体験、地場産物の利用を促す取り組み、規則正しい生活確立のための学習会などそれぞれのライフステージに合わせた活動を行っています。



権利擁護推進事業（予算額：約1,474万円）

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない高齢者及び障がい者の方が住み慣れた地域で、安心して、自分らしく暮らし続けることができるように、権利と財産を守るための相談から支援までを総合的に行っています。

例えば、本人の権利や財産を守り、生活を支えるお手伝いをする成年後見制度の相談や地域の権利擁護支援の担い手の養成、後見人活動、権利擁護の普及啓発に関する広報及び講演会を開いています。



Ⅲ 健康増進と福祉の充実

生活困窮者自立支援事業（予算額：約8,486万円）

「自立相談支援事業」：生活保護に至る前の生活困窮者に対し、相談窓口を設置し本人が抱える課題を受け止め、包括的な支援計画を策定し、本人の自立までを継続的に支援を行います。また、複合的な問題を抱える生活困窮者を早期に把握するために関係機関のネットワークづくりを目指します。

「住居確保給付金」：離職により住宅を失った又はそのおそれが高い生活困窮者であって、所得等が一定水準以下の者に対して、有期で住居確保として給付金（家賃）を支給します。

予防接種事業（予算額：約52,092万円）

予防接種法に基づく予防接種及び行政措置予防接種を実施します。予防接種は、感染症の発生及びまん延を制御する有効な手段の一つで、予防接種時期の提供と必要性について周知を図ることで高い接種率を維持し、感染症の発生及びまん延予防、重症患者や死亡者の減少を目的としています。

